

平成26年度九州食料・農業・農村情勢報告 正誤表

訂正箇所	正	誤				
(目次) 特集編 第2章 第2節	(ページの訂正) <u>51</u>	<u>52</u>				
P8 脚注1行目	(字句の訂正) ※1 穀類、豆類の乾燥・調製・貯蔵を行う大型の施設。	※1 穀類、豆類の乾燥・調整・貯蔵を行う大型の施設。				
P13 9行目	(字句の訂正) 平成20年にスローフード協会※2国際本部から、「味の箱 <u>舟</u> 」	平成20年にスローフード国際協会※2から、「味の箱 <u>船</u> 」				
P19 表3	(字句の追加) 表頭 移動制限解除日 <u>時</u>	表頭 移動制限解除日__				
P38 4行目	(字句の削除) 全体の80%（1,488組織）となっており、	全体の80%（ <u>同</u> 1,488組織）となっており、				
P46 2～7行目	(字句の追加) <u>これらの課題への対応については、青年就農給付金や青年等就農資金（無利子資金）等の支援策を活用することも可能です。</u>					
P50 20～21行目	(字句の訂正) ……水稻乾燥・調製施設から……	……水稻乾燥・調整施設から……				
P51 4行目	(字句の訂正) <table border="1"><tr><td>農業従事者</td><td>家族4人、臨時雇用1人</td></tr></table>	農業従事者	家族4人、臨時雇用1人	<table border="1"><tr><td>農業従事者</td><td>家族4人、時雇用1人</td></tr></table>	農業従事者	家族4人、時雇用1人
農業従事者	家族4人、臨時雇用1人					
農業従事者	家族4人、時雇用1人					
P52 14行目	(字句の削除) ……認定農業者や定年退職者がオペレー……	……認定農業者 <u>8人</u> や定年退職者がオペレー……				

訂正箇所	正	誤																																																												
P66 28～34行目	(字句の訂正) <u>持続的で力強い農業構造を実現するためには、基幹的農業従事者と雇用者を合わせた農業就業者は約90万人必要と見込まれており、これを60代以下の年齢層で安定的に担うには、毎年2万人程度の青年層の新規就農者が定着していくことが必要です。しかし現状では、新規就農者のうち3割程度は、生計の目途が立たない等の理由からその後離農しており、定着するのは毎年1万人程度と推測されています。このため、「新規就農・経営継承総合支援事業」など各種施策により青年層の新規就農を促進しています(図3－2)。</u>	平成25年12月に策定(26年6月に改訂)された「農林水産業・地域の活力創造プラン」では、新規就農し定着する農業者を倍増し、10年後に40代以下の農業従事者を40万人に拡大することを目標としています。しかし現状では、新規就農者のうち3割程度は、生計の目途が立たない等の理由からその後離農しており、定着するのは毎年1万人程度と推測されています。目標の40万人を確保するためには、これを倍増させ、年間2万人程度の新規就農者を基幹的農業従事者として定着させることが必要であり、「新規就農・経営継承総合支援事業」など各種施策による支援を行っています(図3－2)。																																																												
P97 6～7行目	(字句の訂正) だいている718の団体・個人(27年3月<u>末現在</u>)の方々には、活動の参考とし	だいている718の団体・個人(27年3月<u>末</u>)の方々には、活動の参考とし																																																												
P107 33行目	(字句の訂正) 更、大分県は4月、熊本県は<u>5月に同計画を新たに作成しており、</u>	更、大分県は4月<u>に同計画を新たに作成</u>、熊本県は<u>現在作成中</u>となっており、																																																												
P113 9行目	(字句の削除) となっており、会社法人形態	となっており、<u>うち</u>、会社法人形態																																																												
P122 図3－9	(凡例の訂正) 図3－9 耐用年数割合(24年) <table border="1"> <caption>耐用年数超過割合 (24年)</caption> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>点的な施設 (%)</th> <th>線的な施設 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福岡</td> <td>35</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>佐賀</td> <td>27</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>長崎</td> <td>28</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>熊本</td> <td>46</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>大分</td> <td>49</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>宮崎</td> <td>46</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>鹿児島</td> <td>27</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>九州</td> <td>38</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>全国</td> <td>44</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table>	地域	点的な施設 (%)	線的な施設 (%)	福岡	35	25	佐賀	27	28	長崎	28	22	熊本	46	35	大分	49	38	宮崎	46	30	鹿児島	27	33	九州	38	31	全国	44	29	図3－9 耐用年数割合(24年) <table border="1"> <caption>耐用年数超過割合 (24年)</caption> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>点的な施設 (%)</th> <th>線的な施設 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福岡</td> <td>35</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>佐賀</td> <td>27</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>長崎</td> <td>28</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>熊本</td> <td>46</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>大分</td> <td>49</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>宮崎</td> <td>46</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>鹿児島</td> <td>27</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>九州</td> <td>38</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>全国</td> <td>44</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table>	地域	点的な施設 (%)	線的な施設 (%)	福岡	35	25	佐賀	27	28	長崎	28	22	熊本	46	35	大分	49	38	宮崎	46	30	鹿児島	27	33	九州	38	31	全国	44	29
地域	点的な施設 (%)	線的な施設 (%)																																																												
福岡	35	25																																																												
佐賀	27	28																																																												
長崎	28	22																																																												
熊本	46	35																																																												
大分	49	38																																																												
宮崎	46	30																																																												
鹿児島	27	33																																																												
九州	38	31																																																												
全国	44	29																																																												
地域	点的な施設 (%)	線的な施設 (%)																																																												
福岡	35	25																																																												
佐賀	27	28																																																												
長崎	28	22																																																												
熊本	46	35																																																												
大分	49	38																																																												
宮崎	46	30																																																												
鹿児島	27	33																																																												
九州	38	31																																																												
全国	44	29																																																												

訂正箇所	正	誤																																			
P123 7行目	(字句の訂正) 上位 <u>を</u> 占めています（表3－10）。	上位 <u>は</u> 占めています（表3－10）。																																			
P125 図3-15	(凡例の訂正) 図3-15 総合化事業計画の認定状況の推移（平成27年3月31日現在） (九州各県の認定件数) (九州の認定件数) <table><tr><th>県</th><th>平成24年度</th><th>平成25年度</th><th>平成26年度</th></tr><tr><td>福岡</td><td>21</td><td>12</td><td>4</td></tr><tr><td>佐賀</td><td>8</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>長崎</td><td>11</td><td>8</td><td>10</td></tr><tr><td>熊本</td><td>22</td><td>28</td><td>11</td></tr><tr><td>大分</td><td>10</td><td>9</td><td>9</td></tr><tr><td>宮崎</td><td>18</td><td>26</td><td>13</td></tr><tr><td>鹿児島</td><td>28</td><td>17</td><td>8</td></tr><tr><td>九州</td><td>118</td><td>103</td><td>58</td></tr></table> P160 写真の説明 田んぼなどに棲む生き物を展示して 生物多様性保全機能等を説明 (<u>しゅとつと？国のお仕事</u> ～夏休み見学デー～) 田んぼなどに棲む生き物を展示して 生物多様性保全機能等を説明 (<u>夏休み親子消費者の部屋</u>)	県	平成24年度	平成25年度	平成26年度	福岡	21	12	4	佐賀	8	3	3	長崎	11	8	10	熊本	22	28	11	大分	10	9	9	宮崎	18	26	13	鹿児島	28	17	8	九州	118	103	58
県	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																		
福岡	21	12	4																																		
佐賀	8	3	3																																		
長崎	11	8	10																																		
熊本	22	28	11																																		
大分	10	9	9																																		
宮崎	18	26	13																																		
鹿児島	28	17	8																																		
九州	118	103	58																																		

図3-15 総合化事業計画の認定状況の推移(平成27年3月31日現在)

(九州各県の認定件数)

(九州の認定件数)